



昼寝の時間

●有権者の投票しやすい環境づくりについて

問 期日前投票は受付で宣誓書に記入が必要となり、混雑が予測される。ホームページからダウンロードができ、喜ばれているが、以前より要望してきた入場券裏面への宣誓書の印刷について市の考えは。
答 期日前投票を利用される方がスムーズに投票できるように、7月の参議院議員選挙より入場券裏面に宣誓書を印刷し対応する。

まちづくり JR行田駅前駐輪場「公益財団」建設で高い市民負担 三宅 盾子 (まちを住みよくする会)

市の土地で元をとり、利益

を上げて撤退

問 JR行田駅前広場整備計画の一環として2階建て駐輪場建設が計画され、「公益財団法人自転車駐車場整備センター」に委託を市が決定。有料化で市民から建設費の元をとり、さらに利益を得る図式。市への無償譲渡の時期は利益を得た後の改修が必要な頃。料金は、近隣市と比べ高額。市が建設し直営で無料、または低額とすべきではないか。

答 施設検討委員会(非公開)でも「受益者負担の観点から利用料金徴収」との意見。突然委託を決定し有料化では、市民・議会軽視では。
問 市は委託で使用料を徴収せず、議会にかける必要はない。
答 市は、施設検討委員会をなぜ、非公開としたのか。
問 率直な意見交換や意思決定等中立性への懸念から委員会の決定で非公開とした。

●学童保育の問題
問 市は自宅での自営者の入室を認めていない。集中できる労働環境が必要。認めるべきでは。
答 入室案内を訂正する。子どもにとって、学童保

育室での毎日の活動が生活のリズムとなっている。「保護者が休む場合は家庭での保育を」は、改めるべきでは。
問 記載について今後検討。
答 職員の処遇(賃金)が民間委託学童では明らかになっていない。チェック体制は。
問 請け負った社会福祉法人等で行っているとの理解。

問 一部民間委託の学童では、学童の名称に自らの法人名をつけて記載。直すべきでは。
答 訂正するようにする。
○その他の主な質問
○大規模な「道の駅」問題

インフラ資産 道路整備について 松本 安夫 (黎明21)

問 総合管理計画では、インフラ資産の整備に毎年39億円必要としているが、ここ数年の実績は17億円。予算がない中で今後どう整備するのか。
答 生活道路等整備事業評価に基づき、予算に応じ効率的な事業の執行を図っていく。
問 予算がないことを理由に

後回しという訳にはいかないと思うがどうか。
問 コストの縮減と事後保全ではなく予防保全を実施する。
問 経年劣化が激しく寿命の尽きた道路に予防は効かないと考えるがどうか。
答 早期に劣化箇所を発見し適切な処理を行う。状況によっては延命処置をとらざるを得ない。

問 予算を十分に獲得するという話が聞こえないがどうか。
答 昨年の市民要望は946件であった。その要望が叶うよう予算を要求していく。
●下水道事業について
問 本市の下水道事業債残高は120億円、本年度の公債費は約11億円。一方、使用料等の収入は約5億6千万円である。使用料収入で公債費も賄えない状況だが破綻はしないのか。
答 下水道事業の効率性を示す指標、収益的収支比率は、86・3%、100%は下回っているが徐々に改善されつつある。

問 86・3%を100%にするためには収入をどの位増やせば良いのか。

問 2億3千万円である。
問 基準外繰入金は、下水道事業の赤字と捉えて良いか。
答 平成26年度の基準外繰入金は約2億5千万円であり、資金不足を補っている状況である。

市内循環バス 市民目線の運行と利便性の向上 斉藤 博美 (日本共産党)

問 循環バスのダイヤ編成は委託バス会社の提案におまかせだが、利用者の声や意見を取り入れて見直しを行うべきである。多数の市民の要望は便数の増加だが、公共施設や駅、病院への移動は重視すべきではないか。
答 現在の時刻表をベースとして各コースとも乗り継ぎしやすきよう配慮する。また要望の多い西循環の見直しを図りたい。
問 高齢化社会が訪れ、買い物難民も予想され、目的地に視点を向けたバス停の再調査が必要である。病院への通院や荷物を抱えた方のスーパ-